学校番号	115

令和２年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報（1年）	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　高等学校　社会と情報　（数研出版）						
副教材等	基礎から始める情報リテラシー　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は、実技（実習・課題作成）と座学（教科書内容）を行います。毎時間、教科書等を忘れずに持ってくるようにしてください。
・実技については、限られた時間内で一定の課題があります。共通の説明をしっかりと聞き、自ら積極的に課題に取り組んでください。
・実技も座学もひとつひとつの積み重ねであるので、欠席が多いと限られた時間内で行うことが難しくなるため、授業に出席して取り組んでください。

2　学習の到達目標

・課題や目的に応じて情報手段を適切に活用することを含めて、必要な情報を主体的に収集・判断・表現・処理・創造し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できる能力。
・情報活用の基礎となる情報手段の特性の理解と、情報を適切に扱ったり、自らの情報活用を評価・改善したりするための基礎的な理論や方法の理解
・社会生活の中で情報や情報技術が果たしている役割や及ぼしている影響を理解し、情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報や情報社会に関心を持ち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	・授業態度 ・プリント ・小テスト ・課題作品 ・相互評価	・プリント ・小テスト ・課題作品 ・相互評価	・プリント ・小テスト ・課題作品 ・タイピング ・相互評価	・プリント ・小テスト ・課題作品 ・相互評価

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報社会と情報モラル	・情報社会との光と影 情報社会が人に及ぼす影響 インターネットでのコミュニケーション ネットトラブル ネット詐欺 電子メールによるコミュニケーション ・情報社会における法と個人の責任 知的財産権 情報社会と個人の権利	 ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:情報社会が人に及ぼす影響や問題点について関心をもっている。 b:ネット上のトラブルの原因や対策について考え，その結果を適切に表現している。 c:電子メールを送受信するために必要な技能を身に付けている。 d: 著作権などの知的財産権を保護する必要性や，その法律の目的について理解している。	授業態度 プリント 小テスト
	ディジタル情報と情報の活用	・プレゼンテーションの基礎	○	○	○	○	a:積極的に授業や演習問題に取り組んでいる b:プレゼンテーションの役割や使用方法を判断することができる。 c：プレゼンテーションの基本的な操作ができる。 d:プレゼンテーションを活用し、表現することができる。	授業態度 小テスト 課題評価
2学期	情報社会と情報モラル	・情報セキュリティ技術の確保 情報セキュリティ セキュリティ対策のための情報技術 コンピュータウイルス 情報の流出とサイバー攻撃	 ○ 	 ○ 	 ○ ○	 ○ ○	a:ユーザ認証やアクセス制御など，情報セキュリティを確保するための方法に関心をもっている。 b: 通信の秘密を守るために，どのような場面で暗号やディジタル署名などの技術が必要かを考え，判断している。 c:ユーザ認証を適切に行うための技能を身に付けている。 d:コンピュータウイルスが社会に及ぼす影響やその対策の必要性について理解している。	授業態度 プリント 小テスト
	ディジタル情報と情報の活用	・プレゼンテーションの応用 ・情報の表現と伝達 Word の基礎	○ 	○ 	○ ○	○ ○	a:積極的に課題に取り組んでいる。 b:テーマは適切で、ストーリーがしっかり構成されているか c: プレゼンテーションでは，テーマ（作者の意図）がはっきり伝わるか。 d: 効果的に用いる方法を理解しているか。	授業態度 小テスト 課題評価 相互評価

3学期	ディジタル情報と情報	・コンピュータのしくみ コンピュータの構成 ソフトウェア	○	○	○	○ ○	a:コンピュータの本体や周辺装置に関心をもち，積極的に活用しようとしている。 b:コンピュータの中の CPU やメモリ，補助記憶装置の役割について考えている。 c: ファイルやフォルダを適切に扱うことができる。 d: コンピュータ本体のはたらきや補助記憶装置の種類や特徴などについて理解している。	授業態度 プリント 小テスト
		・情報の表現と伝達 Word の応用	○	○	○	○	a:積極的に演習課題等に取り組んでいる。 b:テーマに沿って、効果的に表現するための判断ができる c:Word の機能を十分に活用することができる。 d:Word の使用方法や目的に合わせて使用することや、効果的に表現する方法を理解することができる。	授業態度 小テスト 課題評価 相互評価

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。